

(第11回) 国分寺市新型コロナウイルス感染症対策本部会議 次第

日時：令和2年3月6日（金）

11：00～12：00

会場：市長応接室

- 1 事務局より現状について
- 2 各部の対応状況について
- 3 本部長指示及び対応方針について
- 4 その他

国分寺市から新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

国分寺市から新型コロナウイルス感染症対策に関するお知らせ

「新型コロナウイルス感染症対策について」

現在、全国で「新型コロナウイルス」の感染拡大が報告されています。

当市では、令和2年2月3日に「国分寺市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置し、感染予防策を検討・決定しています。

市民の皆様におかれましては、まずご自身やご家族への感染から身を守る対策をお願いいたします。

具体的には、咳やくしゃみをするときには口や鼻をティッシュペーパーなどで覆い飛散を防ぐこと。手洗いやうがい等を逐次丁寧に行うなど基本的な対策をお願いします。また、不要不急の外出については、できる限り控えるなどの対策をお願いいたします。

市といたしましては、市民の皆様の安全安心を守るため、今後とも感染対策の強化をはかってまいります。市民の皆様のご理解ご協力をよろしくお願いいたします。

令和2年3月2日

国分寺市長 井澤 邦夫

国分寺市の対応

令和2年2月3日、新型コロナウイルス感染症の発生状況に変化が見られたことから、市の緊急的な対策を迅速に図るため、「国分寺市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置しました。対策本部は、本部長を国分寺市長、副本部長を両副市長と教育長が務め、本部員は市の部長職などをもって組織しています。

対策本部は、3月6日までに11回開催し、国、都から通知される情報や市役所各部の取組状況などについて、共有を図るとともに、市が対応しなければならない事項について協議し、方針を決定して様々な指示を行い、各部連携して取組を行ってきました。

今後も、必要に応じて適時本部会議を開催して、市民の皆様の安全安心を守ってまいります。

対策本部で決定された事項などは、このあと記載しています。

市は、感染症の拡大予防に向けて全力で取り組んでいます。

イベントなどの延期・中止や公共施設の休業など、市民の皆様にはご不便・ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

対策本部で決定された主な内容

市からの最新情報は市ホームページで随時更新中です

<http://www.city.kokubunji.tokyo.jp/kurashi/1008592/1022636/index.html>（右 QR コードからアクセス可）



イベントや施設関連

- 3月まで、市主催のイベントや行事などは、原則延期・中止とする。ただし、この期間に実施する必要があり、実施日の変更が困難なものについては、感染対策をとり開催する
※詳細については、各事業の所管課にお問い合わせください
- イベントなどの延期・中止の広報・周知については、ホームページなどでの広報、個別の連絡、実施予定施設への張り紙など行う
- 新型コロナウイルス感染症を理由とした、令和2年2月1日以降の施設使用キャンセルは、使用料の全額還付をする
- 公共施設は、令和2年3月3日(火)～15日(日)を休業する。ただし、一部の施設は、受付業務などを実施する

休業する主な施設

ひかりプラザ、いきいきセンター、生きがいセンター、福祉センター、アクティ・ココブンジ(こくぶんじ市民活動センター)、地域センター、多喜窪公会堂、児童館、プレイステーション、いずみホール、cocobunji プラザ、スポーツ施設(市民スポーツセンター、ひかりスポーツセンター、市民室内プールなど)、図書館、公民館、文化財関連施設(武蔵国分寺跡資料館、おたかの道湧水園など)など

※詳しくは、各施設にお問い合わせください

学校・子ども関連

- 市立小中学校は、令和2年3月2日(月)～25日(水)を臨時休業とする。卒業式は、式典の時間を可能な限り短縮し、感染リスクへの必要な対策をとり実施する
- 市立小学校は、在籍している児童を対象に、令和2年3月5日(木)～23日(月)の平日午前9時から午後4時まで校庭を開放する
- 学童保育所は、令和2年3月2日(月)～25日(水)の小学校の臨時休業を受けて、原則月曜日から土曜日の午前8時から午後7時まで臨時的に開所する

- 窓口対応職員や訪問業務従事職員などは勤務時にマスクを着用し対応する
- 速乾性手指消毒剤を、市内公共施設に設置する
- 職員の会議・出張・研修などは、必要性を精査し、可能なものは延期・中止する。また、業務上必要な場合は、最小限の回数や人数で実施する

市民の皆様へのお願い

- 日常生活では、手洗いが大切です。外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などにこまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう
- 咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケットを行いましょ
- 発熱等の風邪症状が見られるときは、学校や会社を休み、外出を控えましょ
- 発熱等の風邪症状が見られたら、毎日体温を測定して記録しておきましょ

！ 感染症対策 へのご協力をお願いします

新型コロナウイルスを含む感染症対策の基本は、「手洗い」や「マスクの着用を含む咳エチケット」です。

① 手洗い **正しい手の洗い方** 手洗いの前に 爪は短く切っておきましょう 時計や指輪は外しておきましょう

- 1 流水でよく手をぬらした後に、石けんをつけ、手のひらをよくこすります。
- 2 手の甲をのぼすようにこすります。
- 3 指先・爪の間を念入りこすります。
- 4 指の間を洗います。
- 5 親指と手のひらをねじり洗います。
- 6 手首も忘れずに洗います。

石けんで洗い終わったら、十分に水で流し、清潔なタオルやペーパータオルでよく拭き取って乾かします。

② 咳エチケット **3つの咳エチケット** 電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

× 何もせずに咳やくしゃみをする **×** 咳やくしゃみを手でおさえる

○ マスクがいない時 **○** マスクがない時 **○** マスクがない時

マスクを着用する (口・鼻を覆う) ティッシュ・ハンカチで口・鼻を覆う 袖で口・鼻を覆う


正しいマスクの着用

- 1 鼻と口の両方を確実に覆う
- 2 ゴムひもを耳にかける
- 3 隙間がないよう鼻まで覆う

首相官邸 Prime Minister's Office of Japan 厚生労働省 Ministry of Health, Labour and Welfare 厚労省 検索

相談窓口（新型コロナウイルス感染症に関する相談は、以下の都の窓口へご相談下さい）

●新型コロナウイルス感染症に関する一般相談窓口（新型コロナコールセンター）

 **0570-550571**

FAX 03-5388-1396

（対応時間）午前9時～午後9時

（対応内容）感染の予防に関することや、心配な症状が出た時の対応など、新型コロナウイルス感染症に関する相談

●新型コロナ受診相談窓口（帰国者・接触者電話相談センター）

次の症状がある方は「帰国者・接触者相談センター」にご相談ください

・風邪の症状や37.5℃以上の発熱が4日以上続いている

・強いだるさや息苦しさがある

※高齢者や基礎疾患（糖尿病、心不全、呼吸器疾患（COPD など））がある方は、上の状態が2日程度続く場合

受付時間	設置機関	電話番号
平日の日中（午前9時～午後5時）	多摩立川保健所	（042）524-5171
平日の夜間（午後5時～翌午前9時） 土・日曜日、祝日	合同電話相談センター	（03）5320-4592

■発行■

令和2年3月6日 国分寺市
＜連絡先＞健康部健康推進課
☎042-321-1801

ご家族に新型コロナウイルス感染が疑われる場合 家庭内でご注意いただきたいこと ～8つのポイント～

(一般社団法人日本環境感染学会とりまとめを一部改変) 令和2年3月1日版

部屋を分けましょう

- ◆ **個室にしましょう。** 食事や寝るときも別室としてください。
 - ・子どもがいる方、部屋数が少ない場合など、部屋を分けられない場合には、少なくとも2m以上の距離を保ったり、仕切りやカーテンなどを設置することをお勧めします。
 - ・寝るときは頭の位置を互い違いになるようにしましょう。
- ◆ **ご本人は極力部屋から出ないようにしましょう。**
トイレ、バスルームなど共有スペースの利用は最小限にしましょう。

感染者のお世話はできるだけ限られた方で。

- ◆ 心臓、肺、腎臓に持病のある方、糖尿病の方、免疫の低下した方、妊婦の方などが感染者のお世話をするのは避けてください。

マスクをつけましょう

- ◆ **使用したマスクは他の部屋に持ち出さないでください。**
- ◆ **マスクの表面には触れないようにしてください。** マスクを外す際には、ゴムやひもをつまんで外しましょう。
- ◆ **マスクを外した後は必ず石鹸で手を洗いましょう。**
(アルコール手指消毒剤でも可)

※マスクが汚れたときは、すぐに新しい清潔な乾燥マスクと交換。

※マスクがないときなどに咳やくしゃみをする際は、ティッシュ等で口と鼻を覆う。

こまめに手を洗いましょう

- ◆ **こまめに石鹸で手を洗いましょう、アルコール消毒をしましょう。** 洗っていない手で目や鼻、口などを触らないようにしてください。

換気をしましょう

- ◆ **定期的に換気してください。** 共有スペースや他の部屋も窓を開け放しにするなど換気しましょう。

手で触れる共有部分を消毒しましょう

- ◆ **共用部分（ドアの取っ手、ノブ、ベッド柵など）は、薄めた市販の家庭用塩素系漂白剤で拭いた後、水拭きしましょう。**
 - ・物に付着したウイルスはしばらく生存します。
 - ・家庭用塩素系漂白剤は、主成分が次亜塩素酸ナトリウムであることを確認し、使用量の目安に従って薄めて使ってください（目安となる濃度は0.05%です（製品の濃度が6%の場合、水3Lに液を25mlです。））。
- ◆ **トイレや洗面所は、通常の家​​庭用洗剤ですすぎ、家庭用消毒剤でこまめに消毒しましょう。**
 - ・タオル、衣類、食器、箸・スプーンなどは、通常の洗濯や洗浄でかまいません。
 - ・感染者の使用したものを分けて洗う必要はありません。
- ◆ **洗浄前のものを共用しないようにしてください。**
 - ・特にタオルは、トイレ、洗面所、キッチンなどでは共用しないように注意しましょう。

汚れたリネン、衣服を洗濯しましょう

- ◆ **体液で汚れた衣服、リネンを取り扱う際は、手袋とマスクをつけ、一般的な家庭用洗剤で洗濯し完全に乾かしてください。**
 - ・糞便からウイルスが検出されることがあります。

ゴミは密閉して捨てましょう

- ◆ **鼻をかんだティッシュはすぐにビニール袋に入れ、室外に出すときは密閉して捨ててください。** その後は直ちに石鹸で手を洗いましょう。

- **ご本人は外出を避けて下さい。**
- **ご家族、同居されている方も熱を測るなど、健康観察をし、不要不急の外出は避け、特に咳や発熱などの症状があるときには、職場などに行かないでください。**